

『安全・安心』への果てしなき道 ～タイヤ以外、何に触れても事故である。～

「人と人をつなぐ架け橋に」

私たちは社会的使命である「安全輸送」を最優先に考え、
お客様に安全かつ快適な移動空間を提供いたします。



帝都自動車交通株式会社

2017年10月24日（火）独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）主催
「第12回 NASVA安全マネジメントセミナー」にて、
弊社 代表取締役社長 神子田健博が、安全・安心に関する取組事例を
発表致しました。本資料は当日の発表で使用したスライドです。

目次

| | |
|---------------------------|-----------|
| 1. 帝都グループの紹介 | 3 |
| 2. 平成29年度 安全重点施策 | 7 |
| 運輸安全マネジメント、PDCAサイクルの継続 | 7 |
| 厳正な点呼の実施 | 18 |
| 事故減件運動の徹底 | 24 |
| お客様シートベルト着用の徹底 | 30 |
| 3. NASVA安全マネジメント評価 | 33 |
| 4. 経営トップの思い | 38 |

帝都自動車交通株式会社

- 設立 昭和13年4月1日
- 代表取締役社長 神子田健博

- 資本金 5億円
- 総資産 177億円
- 売上金 168億円
(平成29年2月28日現在)

- 社員数 2,190名
(平成29年2月28日現在)

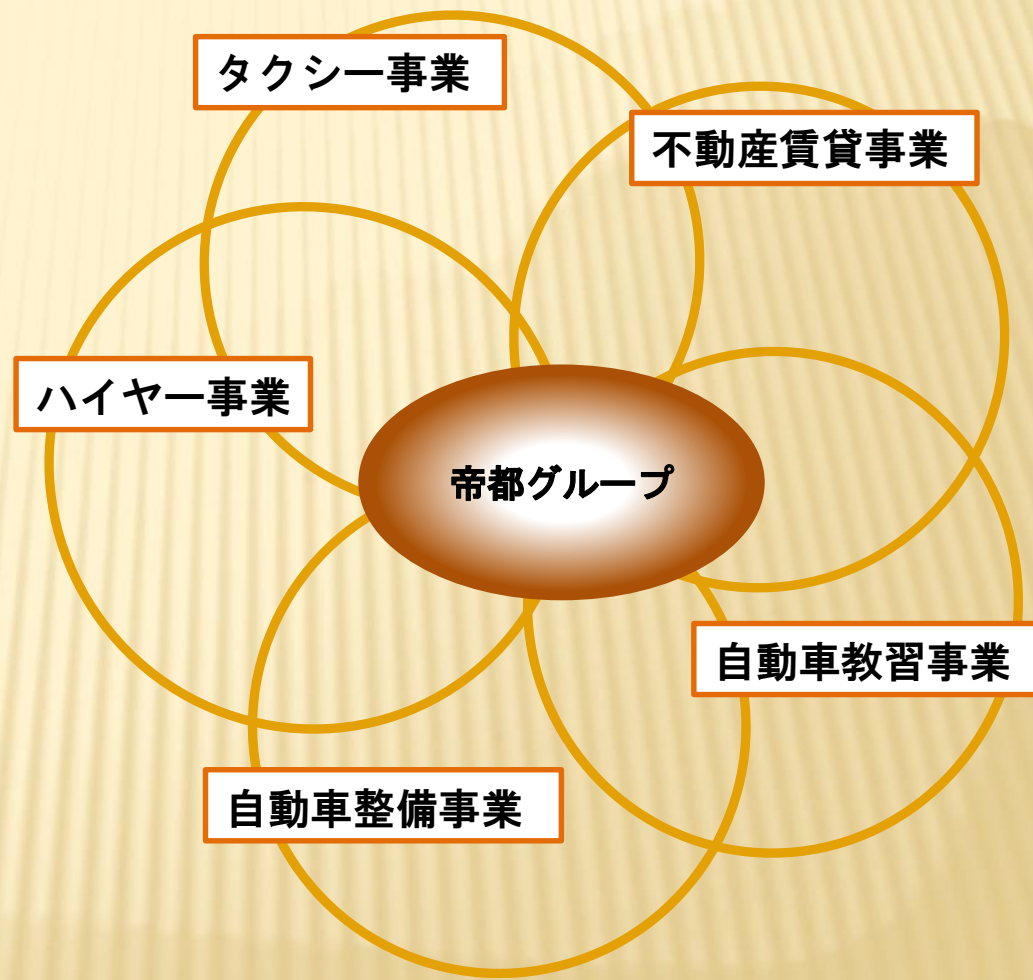
- 帝都グループ
グループ会社数 12社

- ハイヤー 6営業所
タクシー 4営業所

- 業務提携会社 7社

- 車両数
ハイヤー 438台
タクシー 1,079台
(業務提携会社含む)

- 総車両数 1,517台
(業務提携会社含む)





京成グループ理念

帝都グループの紹介②



◆グループ経営理念

京成グループは、お客様に喜ばれる良質な商品・サービスを、安全・快適に提供し、健全な事業成長のもと、社会の発展に貢献します。

◆グループ行動指針

(安全) 私たちは、安全・安心を第一に行動します。

(接客) 私たちは、あいさつを励行し、お客様の立場にたって行動します。

(成長) 私たちは、絶えず自己革新し、新たな価値を創造します。

(企業理念) 私たちは、すべての人を大切にし、法令・規則を遵守します。

(環境) 私たちは、自然環境に配慮し、行動します。

◆グループスローガン

いろんな笑顔を結びたい 京成グループ



企業理念

帝都グループの紹介③

【基本理念】『人と人をつなぐ架け橋に』

帝都自動車交通は、**人と人をつなぐ架け橋**となるため、
永久不変な「人の移動」を 安全かつ快適に お手伝いし、
これを通じて、当社に関わるすべての人々に真の豊かさを
提供できる企業を目指します。

安全に関する基本理念

平成18年10月1日 制定

1. 帝都自動車交通は、社会的使命である「安全輸送」を最優先に考え、お客様に安全かつ快適な移動空間を提供いたします。
2. 運行管理業務の確実な実施と関係法令を遵守し、交通事故「0」を目指します。
3. 事故件数減件の具体的数値目標を設定し、その達成に向けて「事故減件運動」をさらに強化し、推進いたします。
4. 交通事故防止の意義と社会的責務を深く認識し、全社員一丸となり、
運輸安全マネジメントの推進と継続的な改善を行います。

平成29年度 安全重点施策

1. 運輸安全マネジメント、PDCAサイクルの継続

帝都グループ交通事故防止対策委員会を主体とした的確な情報伝達と共有、
安全施策と健康経営の推進

2. 厳正な点呼の実施

「健康管理マニュアル」に基づく管理指導、「交通安全標語」、ヒヤリ・ハット
情報とKYT、「その時、どこを見ているか？」の活用による厳正な点呼の実施

3. 事故減件運動の徹底

①後方不確認事故の撲滅

「車線変更時、ドア開閉」、「後退時」は3点ミラーの活用と『首を振って目視』
による安全確認の徹底

②交差点・T字路事故の撲滅

交差点通過時は確実な減速と一時停止、『何度でも首を振って安全確認』を徹底

4. お客様シートベルト着用の徹底

TEITOベーシックマニュアルに基づいたお声掛けの完全実施

安全推進体制

「見直し及び継続的改善会議」（レビュー会議）【年2回】

帝都グループ交通事故防止対策委員会【月1回】

代表取締役

内部監査室

取締役
(総務人事担当・営業副本部長)

常務取締役
(安全統括管理者)

常務取締役
(経営統括・経理・資産管理)

総務人事部長

営業本部

経営統括部長

タクシー担当部長

ハイヤー担当部長

営業推進室長

教習センター所長

管理課長

タクシー課長

ハイヤー課長

車両渉外課長

安全推進課長

営業所事故防止委員会【月1回】

主任・班長会議【月1回】

タクシー事業

ハイヤー事業

京成オートサービス

帝都あたりタクシー

帝都日新交通

帝都葛飾交通

帝都自動車交通1階
日暮里営業所

帝都自動車交通2階
板橋営業所

帝都自動車交通3階
大森営業所

帝都自動車交通4階
墨田営業所

帝都自動車交通6階
新橋営業所

帝都自動車交通6階
竹橋営業所

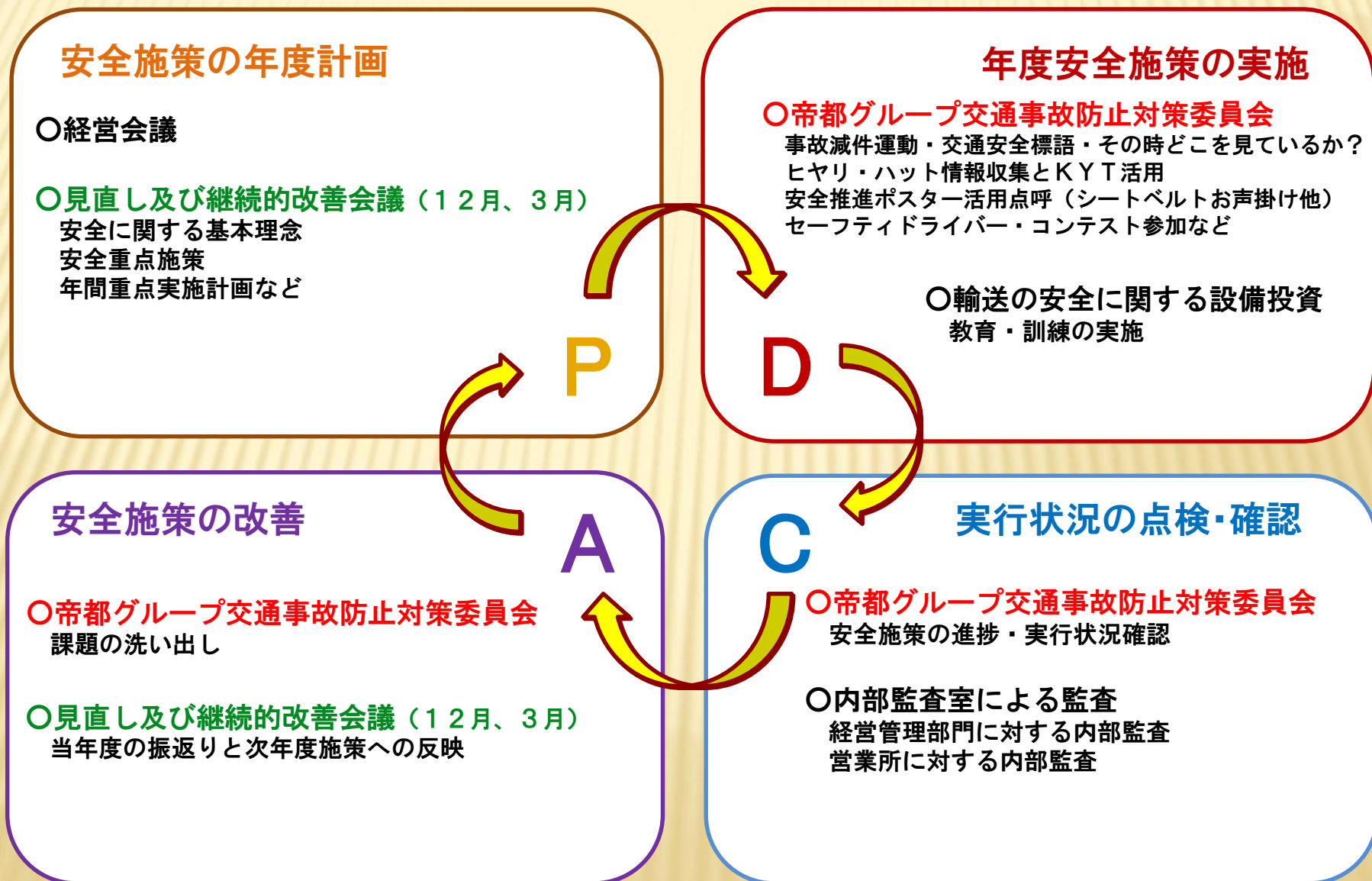
帝都自動車交通7階
渋谷営業所

帝都自動車交通7階
銀座営業所

帝都自動車交通8階
神田営業所

帝都自動車交通8階
日本橋営業所

帝都グループのPDCAサイクル



年間重点実施計画

| 平成29年度 年間重点実施計画 | |
|-----------------|--|
| 3月 | 見直し及び継続的改善会議 営業所活動計画の策定 |
| 4月 | 「春の全国交通安全運動」 社内アンケートの実施 社長・安全統括管理者による営業所巡視 |
| 5月 | 「BMK推進運動 春の強調月間」健康管理と過労運転防止 社長・安全統括管理者による営業所巡視 |
| 6月 | ゆとりを持った運転の心掛け |
| 7月 | 後方不確認による事故撲滅 |
| 8月 | 「夏季の交通事故を0にする運動」 社長・安全統括管理者による営業所巡視 |
| 9月 | 「秋の全国交通安全運動」二輪車事故防止週間 社長・安全統括管理者による営業所巡視 |
| 10月 | 「BMK推進運動 秋の強調月間」 セーフティドライバー・コンテストへの参加（～3月） お客様シートベルト着用の徹底 社長・安全統括管理者による営業所巡視 |
| 11月 | 交差点・T字路事故の撲滅 |
| 12月 | 「年末年始の輸送等に関する安全総点検」 見直し及び継続的改善会議 社長・安全統括管理者による営業所巡視 |
| 1月 | 年末年始の輸送等に関する安全総点検 社長年頭安全示達 主任運転者との懇談会 |
| 2月 | 平成29年度の安全に係る統計の考察 |

↑ 帝都グループ交通事故防止対策委員会（毎月） ↓

教育・訓練の実施状況①

安全管理体制を適切かつ有効に機能させるため、
社員教育の継続・強化を推進

管理者に
対する研修

「国土交通省 運輸安全マネジメントセミナー」（国土交通省）

「NASVA 安全マネジメントセミナー」（年1回・NASVA）

「国土交通省 運輸事業の安全に関するシンポジウム」（年1回・国土交通省）

「運行管理者研修」（各自2年に1回・NASVA）

「整備管理者研修」（各自2年に1回・東京運輸支局）

「事故防止講習会」（年1回・東京ハイヤー・タクシー協会）

「交通安全管理者講習」（年1回・自社主催）

年 計 7 回

運転者に
対する研修

「新任運転者に対する安全教育」（毎月入社時に新任運転者全員受講）

「営業所で実施する集合教育」（月1回・所長主催）

「運転者研修」（外部講師を招聘し本社で実施）（各自3年に1回 全員参加）

「UD（ユニバーサルドライバー）研修」（9月末時点 92.7%受講済み）

年 計 2 6 回

教育・訓練の実施状況②

現場における安全指導

【乗務前点呼】 毎日



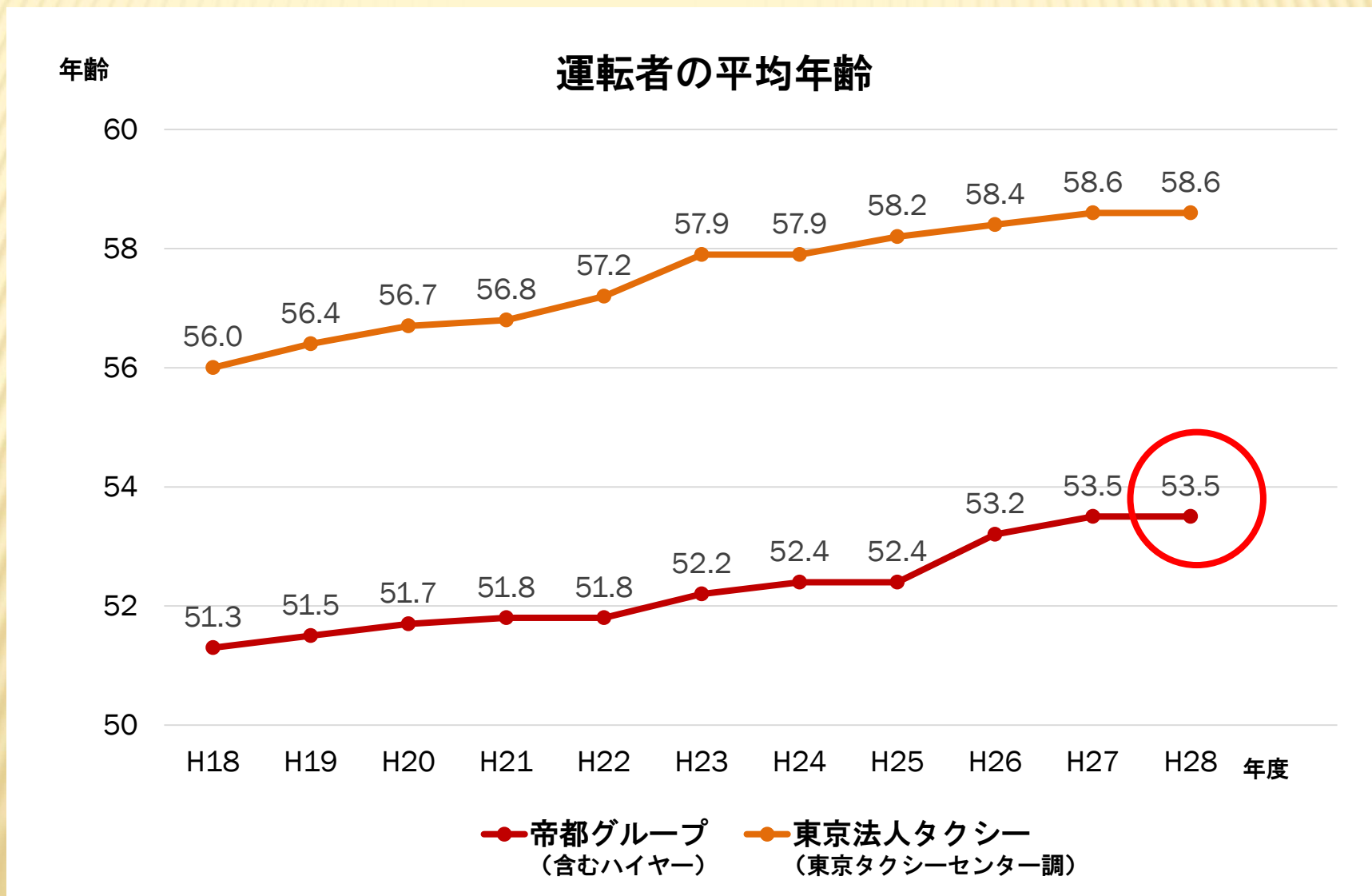
【集合教育】 毎月



【個人教育】 随時



運転者平均年齢



健康状態の把握と保健指導の徹底



左：職員 中央：産業医 右：運転者

①健康診断結果の
徹底把握

②運行管理者と
の個別面談

健康管理の
徹底

③特別点呼の
実施

⑥産業医の巡視

⑤保健師との面談
(特別点呼者および
希望者)

④医薬品服用
状況の確認

健康に関する具体的施策

- ・ 「健康管理マニュアル」に基づく特別点呼の継続
- ・ 非装着型睡眠測定システム（眠リスキャン）の導入（睡眠時無呼吸症候群SASへの対応策）
- ・ 「健康保険相談ダイヤル」（24時間受付）の開設
- ・ 全営業所にAED（自動体外式除細動器）配備 他
- ・ 全社員に「危険ドラッグ」を含む規制薬物検査を実施
- ・ 次亜塩素酸水生成装置の設置（6営業所 感染症予防）
- ・ キビオ（天然アルコール除菌消臭剤）の車両搭載 他
- ・ 全営業所へ全自動血圧計を導入
- ・ 規制薬物の抜き打ち検査の実施 他

26年度
計2,970千円

27年度
計10,501千円

28年度
計6,281千円

全自動血圧計の導入

全営業所に「全自動血圧計」を設置



全運転者に血圧手帳を配付



特別点呼者には血圧計測を義務化

次亜塩素酸水での感染症予防

生成装置を6事業所に設置。
うがい・手洗いや清掃等に使用し、
感染症を予防。



次亜塩素酸水

⇒食塩水などの電解質を電気分解することで生成。

サルモネラ、O-157などの菌、
インフルエンザウイルス、
ノロウイルスなどのウイルスを
不活性化。

平成29年度 安全重点施策

1. 運輸安全マネジメント、PDCAサイクルの継続

帝都グループ交通事故防止対策委員会を主体とした的確な情報伝達と共有、
安全施策と健康経営の推進

2. 厳正な点呼の実施

「健康管理マニュアル」に基づく管理指導、「交通安全標語」、ヒヤリ・ハット
情報とKYT、「その時、どこを見ているか？」の活用による厳正な点呼の実施

3. 事故減件運動の徹底

① 後方不確認事故の撲滅

「車線変更時、ドア開閉」、「後退時」は3点ミラーの活用と『首を振って目視』
による安全確認の徹底

② 交差点・T字路事故の撲滅

交差点通過時は確実な減速と一時停止、『何度でも首を振って安全確認』を徹底

4. お客様シートベルト着用の徹底

TEITOベーシックマニュアルに基づいたお声掛けの完全実施

BMK推進運動

平成11年より開始。
（当社は平成16年から参加）

『京成ブランドの確立・進化』を目的に、京成電鉄グループ従業員が一丸となり、サービス向上に取り組む運動。

平成29年3月末時点では約100社、約22,000人の従業員が参加。

春と秋には強調月間を設け、様々な取り組みを実施。

気持ちを言葉に
みんなを笑顔に

本日のご乗車
ありがとうございます。

お乗れ日は
ごさいませんや！

一日が疲れ過ぎました。
お礼をつけてお帰りをください。

バラ色のお色を誇り、
お楽しみください。

小さな声でも耳をささない！
言葉が丁寧な仕上がりです！

本日の仕事で
お楽しみください！

ここに実施項目を記入して強調月間に取り組みましょう。

ベストマナー向上
BMK
推進運動
京成グループ

平成29年度 交通安全標語

曜日別交通安全標語

【月曜日】（安全運転意識）

あわてない 3秒数えて 深呼吸

【火曜日】（基本動作）

発進時 シートベルトの お声掛け

【水曜日】（自転車・二輪車事故防止）

交差点 自転車・二輪車 やりすぎず

【木曜日】（後方不確認事故防止）

後方は 3つのミラーと 目で確認

【金曜日】（追突事故防止）

広げよう 心のゆとりと 車間距離

【土曜日】（交差点進行時）

首振って もう一度首振る 交差点

【日曜日】（夜間走行時）

暗い道 あなたを守る ハイビーム



運転者から職員まで従業員自らが、交通安全標語を作成。

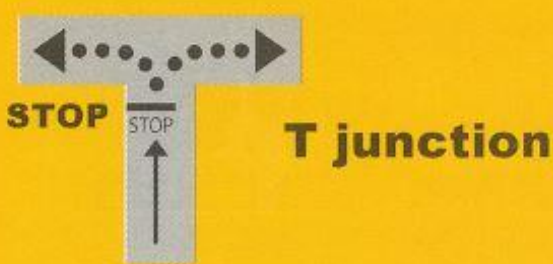
寄せられた223作品の中から優秀作品を選出。

曜日替わりの標語として点呼等で活用。安全への意識を高める。

「その時、どこを見ているか？」

4. T字路は

- ①前車はどうか…
急に止まる、追突注意
- ②標識はどうか
- ③右を見て、左を見て、
右を見て左を見る…
首を振って確認



ポスター活用点呼の実施

安全推進ポスター



ヒヤリハット共有システム

ヒヤリ・ハット映像 シートベルト・車内事故

| No. | 種別 | 事故形態 | 状況 | 指導ポイント | 営業所 | 日付 |
|-----------------------------|---------|-------|--|--------|-----|----|
| No.1 | ヒヤリ・ハット | 信号無視 | 交差点信号無視で進入し急ブレーキ | | | |
| No.2 | ヒヤリ・ハット | 信号無視 | 赤信号に気付かず交差点進入、衝突 | | | |
| No.3 | ヒヤリ・ハット | 急ブレーキ | 左から急に車両が出てきたため急ブレーキ | | | |
| No.4 | ヒヤリ・ハット | 危険回避 | 車道左前方を走っていた自転車が転倒したため避けた | | | |
| No.5 | ヒヤリ・ハット | 信号無視 | 信号が黄色→赤に変わったところで対抗車線から右折してきた車両と接触 | | | |
| No.6 | ヒヤリ・ハット | 脇見運転 | 信号待ち→隣の車列が動き出したのにつられて発進し追突。 | | | |
| No.7 | ヒヤリ・ハット | 接触 | E T C通過時、開かなかった為に急停止 | | | |
| No.8 | ヒヤリ・ハット | 急ブレーキ | 横断歩道通過時、急ブレーキで停車するがお客様が防犯ガラスに接触負傷 | | | |
| No.9 | ヒヤリ・ハット | 急ブレーキ | 横断歩道上、急ブレーキでお客様が防犯ガラスに接触。もう1名はシートベルト装着 | | | |
| No.10 | ヒヤリ・ハット | 交差点 | 交差点で一時停止不履行の車両と衝突、衝撃でお客様2名が車外へ | | | |



平成29年度 安全重点施策

1. 運輸安全マネジメント、PDCAサイクルの継続

帝都グループ交通事故防止対策委員会を主体とした的確な情報伝達と共有、
安全施策と健康経営の推進

2. 厳正な点呼の実施

「健康管理マニュアル」に基づく管理指導、「交通安全標語」、ヒヤリ・ハット
情報とKYT、「その時、どこを見ているか？」の活用による厳正な点呼の実施

3. 事故減件運動の徹底

① 後方不確認事故の撲滅

「車線変更時、ドア開閉」、「後退時」は3点ミラーの活用と『首を振って目視』
による安全確認の徹底

② 交差点・T字路事故の撲滅

交差点通過時は確実な減速と一時停止、『何度でも首を振って安全確認』を徹底

4. お客様シートベルト着用の徹底

TEITOベーシックマニュアルに基づいたお声掛けの完全実施

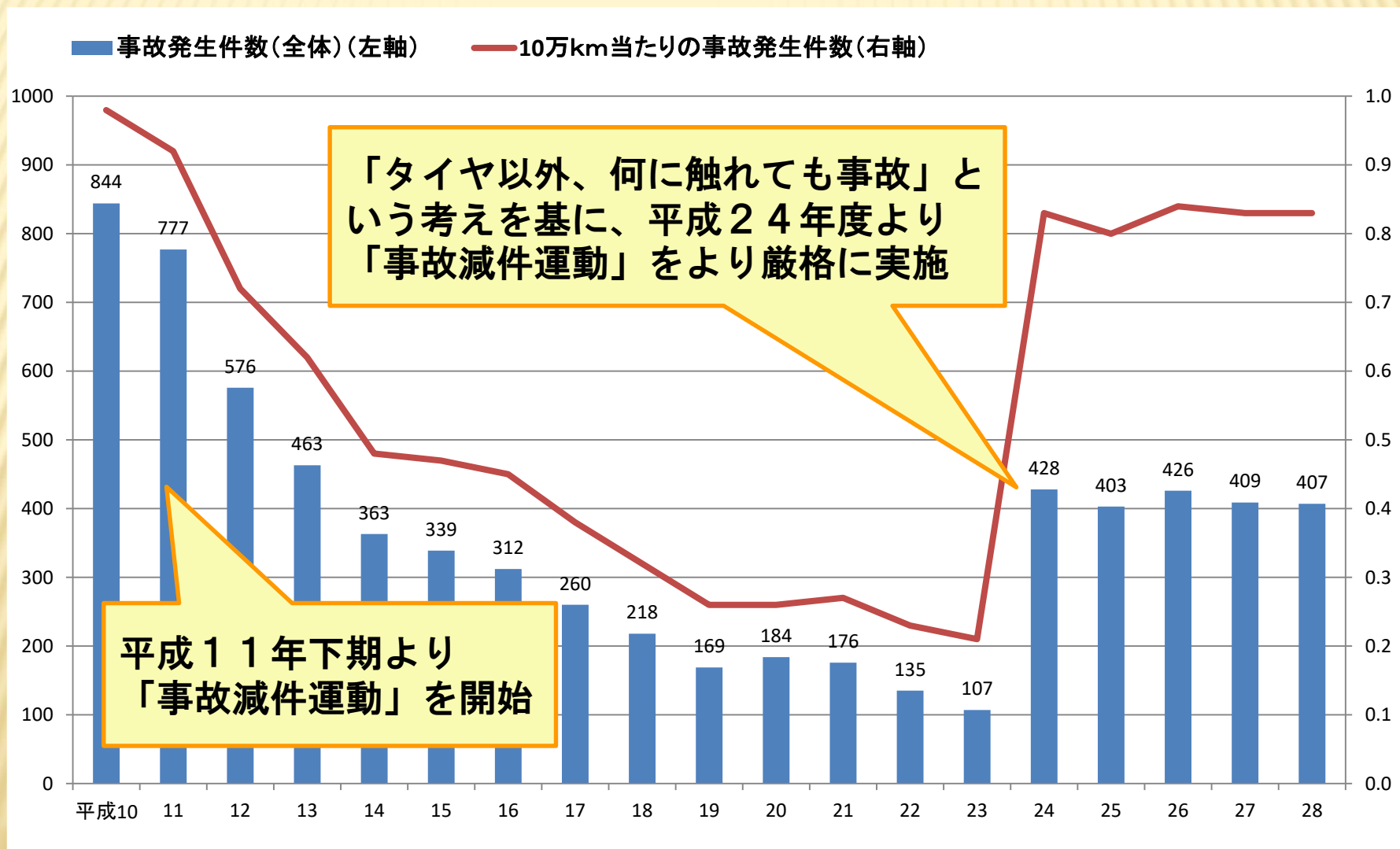
事故減件運動

平成11年（1999年）下期より開始。
営業所・グループ会社ごとに事故減件の数値目標を定め、発生事故の分析や再発防止策を策定し、グループ一丸となって事故撲滅に取り組んでいる。

10万キロあたり事故率

| | 目標 | 実績 |
|--------|-------|--------------|
| 平成27年度 | 0.76件 | 0.83件 |
| 平成28年度 | 0.76件 | 0.85件 |
| 平成29年度 | 0.77件 | 0.74件（9月末現在） |

「事故減件運動」開始から昨年までの発生件数



事故減件達成表彰・無事故連続日数表彰

事故減件達成表彰

平成12年4月より実施。交通事故の撲滅を期すため、「有責事故減件目標」を設定。

4事業所 表彰

無事故連続日数表彰

平成26年10月より実施。無事故に対する緊張感の維持、インセンティブの付与等を目的に「無事故連続日数表彰基準」を制定。

4事業所 表彰



後方不確認事故の撲滅

二輪車事故撲滅



**車線変更時は、
左後方から来る自転車
二輪車がない事を
何度でも首を振り確認!!**

NO.6

営業本部安全推進課 408.09作成

ドア開放時注意



**ドアを開放する時は、
左後方から来る自転車
二輪車がない事を
確認してから開放しましょう。**

NO.2

営業本部安全推進課 420.01作成

後方不確認事故の撲滅②

左後方 死角の確認を徹底!



平成29年度 安全重点施策

1. 運輸安全マネジメント、PDCAサイクルの継続

帝都グループ交通事故防止対策委員会を主体とした的確な情報伝達と共有、
安全施策と健康経営の推進

2. 厳正な点呼の実施

「健康管理マニュアル」に基づく管理指導、「交通安全標語」、ヒヤリ・ハット
情報とKYT、「その時、どこを見ているか？」の活用による厳正な点呼の実施

3. 事故減件運動の徹底

①後方不確認事故の撲滅

「車線変更時、ドア開閉」、「後退時」は3点ミラーの活用と『首を振って目視』
による安全確認の徹底

②交差点・T字路事故の撲滅

交差点通過時は確実な減速と一時停止、『何度でも首を振って安全確認』を徹底

4. お客様シートベルト着用の徹底

TEITOベーシックマニュアルに基づいたお声掛けの完全実施

京成グループの取り組み：3つのアイテム

シートベルトのお声掛け100%に向けた取り組み：京成グループ全体で強かに推進

- ・ 数値目標の設定
- ・ 運転者へのアンケート調査
- ・ ドライブレコーダーのチェック 等



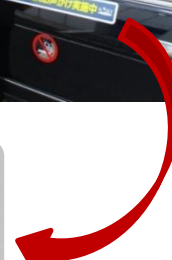
ポケットティッシュの配布



胸りボンの着用



ドアステッカーの貼り付け



TEITOベーシックマニュアルに基づくお声掛け

TEITOベーシックマニュアル (タクシー編)

帝都タクシー運転者としての「ベーシック(＝基本的・初歩的なこと)」を守り、
お客様に快適な移動空間を提供しましょう!



「人と人をつなぐ架け橋に」

帝都自動車交通株式会社 | TEITO Motor Transportation Co., Ltd.

1 乗車から降車まで (基本対応演習)

①乗車時の挨拶

- ✓おはようございます。
- ✓ご乗車ありがとうございます。
- ✓お待たせいたしました。



②行き先確認・返事

- ✓はい、〇〇ですね。
- ✓かしこまりました。／承知しました。／ありがとうございます。

③コース確認

- ✓どのようなコースで参りますか。
- ✓ご希望のコースはございますか。
- ✓ご指定のコースはございますか。
- ✓△△通りまっすぐでよろしいですか。



「安全運転に心掛けますが、シートベルトの着用をお願いいたします。」

⑤料金授受と領収書

- ✓「お待たせしました。料金は〇〇〇円です。」
- ✓「〇〇〇円お預かりいたします。〇〇〇円のお返しです。」
- ✓「こちら、領収書でございます。ありがとうございました。」

NASVA運輸安全マネジメント評価

2年に一度、自動車事故対策機構（NASVA）様
による「運輸安全マネジメント」評価
（平成28年7月26日・27日に実施）



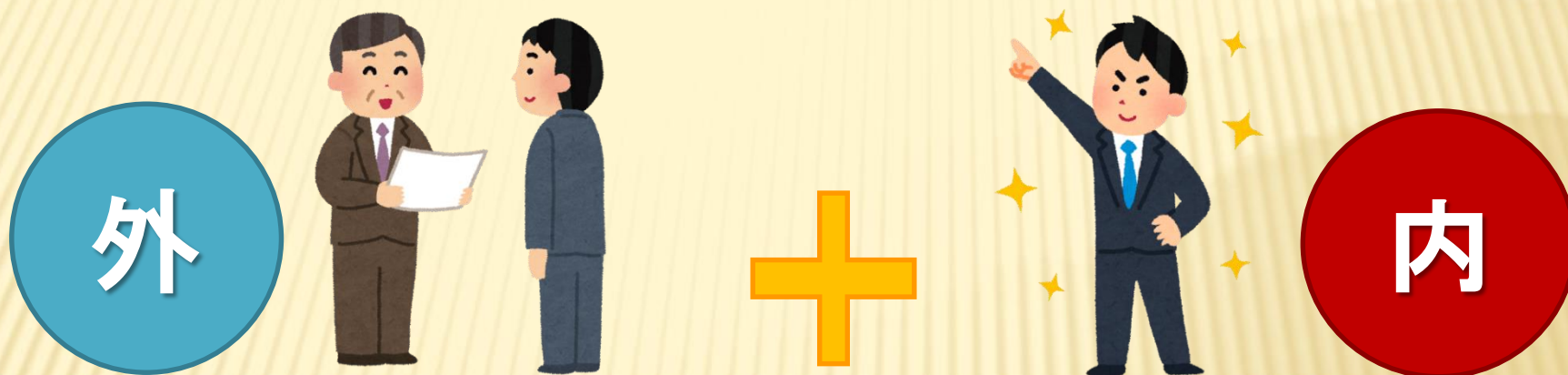
第三者機関の眼で当社の運輸安全
マネジメントの有効性を確認。

NASVA評価と助言内容

「具体的な**事故減件目標**を設定し、その達成に向けた**多層的・重層的な取り組み**を推進し、事故減件に繋げるとともに、無事故連続日数表彰等の「**外発的動機付け**」により、**現場のモチベーションの維持・向上**を図られておられることは非常に評価できます」

「一方で、目標達成に向けた取組みをさらに推進するにあたっては、現場要員が安全に資する**自らの役割**を自覚し、**自発的・能動的な取組み**を推進することも、輸送の安全性向上に向けた行動の**熱意・モチベーションの確保**においては重要。**「内発的動機付け」に着目した取組み**を推進されることについてもご検討ください。」

外発的動機付け・内発的動機付け



BMK推進運動表彰
事故減件達成表彰
無事故連続日数表彰

主体的・能動的な取組み

内発的動機付けを推進する取組みをスタート！

内発的動機付け①

セーフティドライバー・コンテスト

平成28年度より全運転者が参加

班ごとの結束力を強めるため、
班長・主任運転者を中心として
班単位（5名）のチームを編成。

チーム名称・チーム別目標を運転
者自らが設定。

2017年セーフティドライバーコンテスト

| チーム名 | 班 | チーム別目標 | チーム名 | 班 | チーム別目標 |
|-------------------|----|----------------------------|--------------------------|----|----------------------------|
| チーム 大ベテラン | 定時 | 横断歩道 手前は 一時停止 | チーム ストップ 停止線 | 定時 | 停止線は 必ず 一時停止 |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| チーム平穩 | 定時 | ドア開け ぶっくり 安全確認 | イエロー シグナルス | A | 黄色信号 は止まる |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| 無事故・ 無違反 | 定時 | 首を振り 死角の 安全確認 | トマレース | A | 停止線 止まって 確認 首振って |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| 違反撲滅隊 | 定時 | 標識確認 交通安全 | 無違反 戦隊 ゴールド マンズ | A | 矢印信号 方向確認 しっかりと |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| 無違反 日数 伸ばし隊 | 定時 | 法定速度 で走行 | あなたの 安全を 守り隊 | A | 歩行者を 先に行か せる横断 歩道 |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| チーム 八動 | 定時 | 安全確認 は二段階 三段階 確実に | 道交法 守り隊 | B | 標識と 表示は 必ず確認 する |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |
| | 定時 | | | | |

内発的動機付け② 社長講話での誓い

平成 年 月 日

企業理念「人と人をつなぐ架け橋に」
～帝都自動車交通の入社によせて～

入社おめでとう！心より歓迎し、期待します！
帝都ドライバーとして次の5点につき約束をお願い致します。

1. プロとして安全・安心を第一に安全運転に徹します。
2. 挨拶を励行しお客様の立場にたって行動します。
3. 全ての人を大切にし、法令・規則を遵守します。
4. 自然環境を大切に行動します。
5. 日々人間として成長すべく努力します。

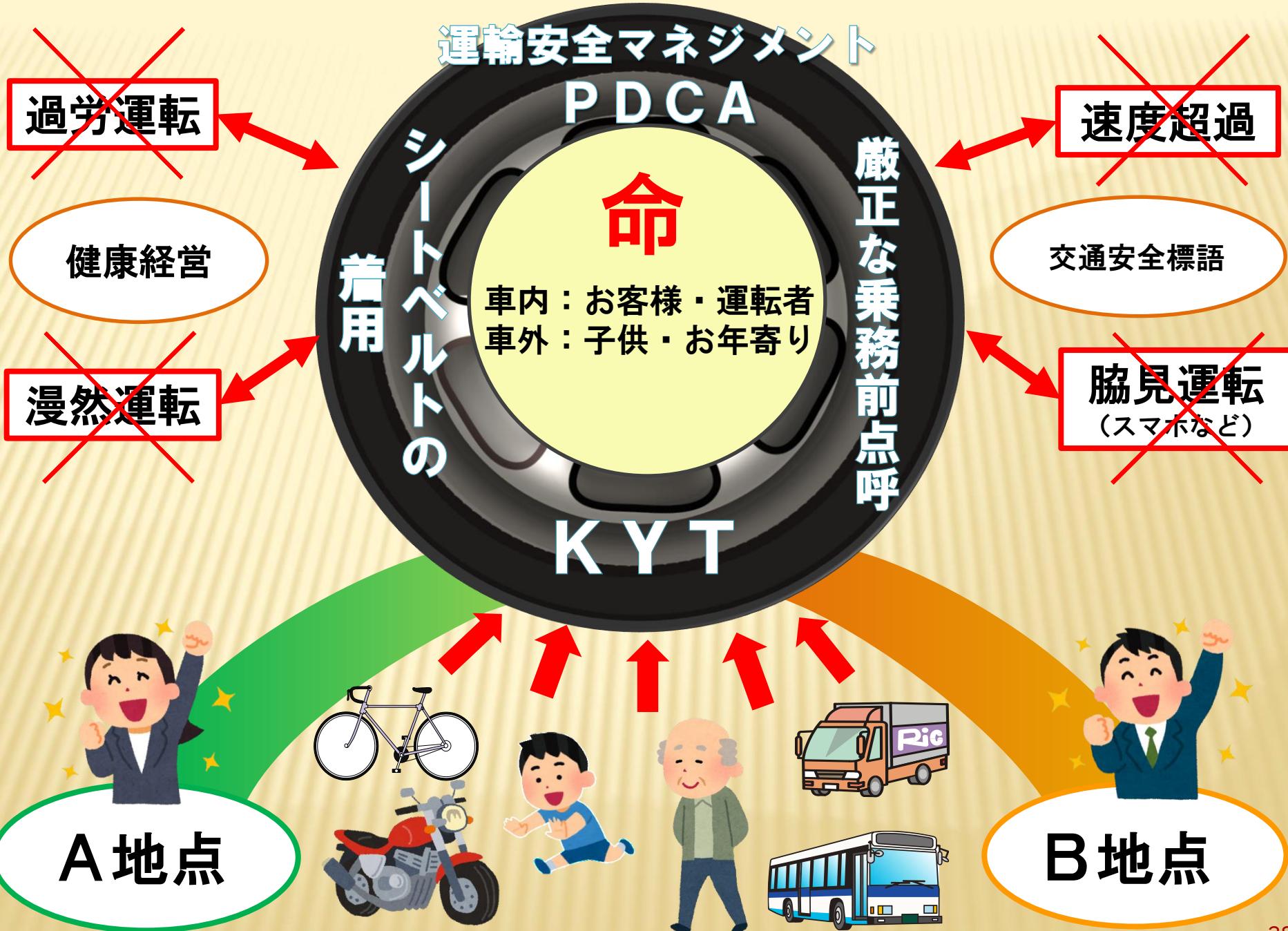
氏名 _____

私は皆様次に次の3点を約束します。

1. 社会的使命である「安全輸送」を最優先に考えます。
2. 安全・安心を基礎においた帝都ブランドを更に磨き上げ健全な事業活動を通じ、人材を育成し帝都の永続的發展に努めます。
3. 帝都に関わる全ての人々に、働きがい、生きがいが実感できる企業風土を目指します。

代表取締役社長 **神子田 健博**





社長講話での誓い

〈あいさつの最後に〉

1. 現代の競争社会では、お客様の信認、信用、そして信頼を得た会社が生き残るものと、確信しております。
このことは、すべての産業に共通して言えることです。
2. 私たちの会社と職場、そして家族と生活は、私たちの手で守るしかなく、誰も助けてはくれません。
3. 一人の基本動作(運転及び営業)の無視(不足)、あるいは迷惑行為が99人の職場を脅かし、300人の家族の生活を不安定なものにする、きっかけとなります。

H21年のタクシー特措法、H26年の改正特措法で、私たちの事業は公共交通機関として定義され、それだけに、規則に反することへの監査や処分は何倍も重くなっています。

4. これまでの実習や実践を通して得たプロとしての技能や規則をしっかりと身につけ、自分は会社を代表してお客様に接しているということを忘れずに勤務していただきたい。
5. 皆さんが我々と共に、安全を基礎に、法令を遵守し、接客サービスのレベルアップに向けて立ち上がり、これを帝都ブランドとして高く掲げ、お客様の前で実際に行動で示そうではありませんか！！

以上が私から皆さんへの期待であり、要望であります。



『人と人をつなぐ架け橋に』



ご清聴ありがとうございました



帝都自動車交通株式会社

